

ご注意ください！ 学・遊・館の各講座・教室・クラブなどは、事前申し込みが必要です。

## 9月の はちのへ

がく ゆう がん

# 学・遊・館

各施設の講座・イベントなど

# 博物館

9月の休館日  
⑭ ⑳

開館時間  
9:00 ~ 17:00  
☎ 44・8111

**特別展「八戸のみなと」**  
※特集27ページをご覧ください。

**館外講座「ふるさと巡り」**  
八戸の民話・伝説の地に行く

日時 9月27日(日)午前9時～午後4時  
講師 博物館学芸員  
定員 20人

**根城おもしろ講座**  
「ミニ合掌土偶を作ろう」

日時 9月20日(日)午前10時～正午  
講師 淵沢秀岳氏(縄文堂)  
定員 20人  
材料費 500円

申・問 史跡根城の広場 ☎ 41・1726

# 美術館

9月の休館日  
⑭～⑰、⑳～⑳

開館時間  
9:00 ~ 17:00  
☎ 45・8338

**企画展 孤高の作家「松村健三郎展」**

日程 8月29日(土)～9月13日(日)  
入館料 (一)内は団体20人以上  
▽一般 150円(80円)  
▽高校・大学生 100円(50円)  
▽小・中学生 50円(30円)  
※市内小・中学生は無料。高齢者(市内の65歳以上)・障がい者は半額

**イカノフ企画展**

**「Blinks of Blots and Blanks展」**

日程 9月18日(金)～27日(日)  
時間 午前11時～午後7時  
※入場無料。特別プログラムやワークショップなどの参加費は別料金

**9月の市民ギャラリー**

3日(木)～6日(日)	今川和男画業35年の歩み展
4日(金)～6日(日)	第14回創彩会展
11日(金)～13日(日)	現展北奥羽支部展

# 児童科学館

9月の休館日  
① ⑦ ⑭ ⑳ ⑳ ⑳

開館時間  
9:00 ~ 16:00  
☎ 45・8131

**9月12日(土)はスペシャルナイト**

楽しまナイト劇場「LABO 仁太坊」  
津軽三味線始祖外聞 午後5時30分  
夜のプラネタリウム

「宇宙でしたいあんなことこんなこと(2008宇宙の日参考作品)」

英語版 午後5時  
日本語版 午後6時

市民星空観望会「初秋の星空(木星・夏の三角・アルビレオ ほか)」  
午後6時～7時45分

**映像利用学習会「八戸に暮らして」**

日時 9月3日(土)午前10時～正午  
講師 アリサ・トビン氏(国際交流員)  
定員 100人

**わくわくサイエンス**

**「発電風車をつくる」**

日時 9月26日(土)  
午後1時30分～3時  
定員 20人(先着順)  
参加料 500円

**おたのしみ劇場**

日時 毎週(日)、午前10時～11時	スプーンおばさん
6日(日)	ほしがかり姫
13日(日)	かぐや姫・海幸山幸 ほか
20日(日)	いっすんぼうし おやゆび姫 ほか
27日(日)	人魚姫

**合掌土偶(レプリカ)の展示**

レプリカは入り口に展示し、自由に触れることができます。また、その形から別名「祈りの土偶」と呼ばれていることにちなみ、土偶の横に「いのりのはこ」を設置し、皆さんの願い事を募集しています。集まった願い事は、児童科学館に掲示します。

**プラネタリウム**

※2日(水)～4日(金)は、番組入れ替えのため休みます。

**9月の投影番組**

「宇宙でしたいあんなことこんなこと」  
観覧料 (一)内は団体20人以上  
▽一般・大学生 250円(130円)  
▽高校生 150円(80円)  
▽3歳～中学生 50円(30円)  
※(土)祝は市内の中学生以下は無料

★プラネタリウム上映時間★

時間	火～金	土	日・祝
9:30	団体	団体	一般
11:00		一般	
13:30		一般	
15:00	一般		

※途中入場はできませんので、上映時間前にお越しくください。  
※団体の回は一般の人は入場できません。

**まちなかシアター劇場**

日時 第2・第4(水) 午後0時30分～3時  
場所 Rec 三六通り中央ステージ

上映ビデオ NHKサービスセン  
ター発行「昭和の記録」(全32巻)

# 縄文 学習館

9月の休館日

14 24 28 30

開館時間

9:00 ~ 17:00  
☎ 96・1484

## 企画展「三沢市野口貝塚」開催中

日程 10月18日(日)まで

入館料 (一)内は団体20人以上

▽一般 200円(1000円)

▽高校・大学生 1000円(500円)

▽小・中学生 50円(30円)

※市内小・中学生は無料。高齢者(市内の65歳以上)・障がい者は半額

## 日曜日縄文体験コーナー

日時 11月1日(日)までの毎週日、午

前9時30分～午後4時

※一日のうちどの時間帯でも、希望する内容の体験学習ができます。

内容 縄文土器・土偶・土製耳飾り作り、縄文の布を編む、土器の文様拓本、火起こし、琥珀勾玉作りなど  
材料費 1000円～1,0000円(入館料は別途必要)

※事前の申し込み不要(10人以上のグループの場合は要予約)

## 縄文土偶を作る教室

日時 9月12日(土)午前9時30分～正午  
材料費 2000円

持ち物 筆記用具、古タオル  
募集人員 30人(小学4年生以上)

## 縄文時代の布を編む講座

日時・内容

▽9月4日(金)午後2時～4時

講演「縄文時代の衣文化について」

▽9月11日(金)午前10時～午後4時

実習「植物繊維から糸をつくる」

「縄文時代の布を編む」

材料費 4000円

定員 30人

## 縄文ゼミ

日程・内容 表の通り

時間 午後6時30分～8時

定員 30人

## 【縄文ゼミの日程・内容】

日程	内容	講師
① 9/3 (木)	縄文遺跡の発掘調査	縄文学習館館長
② 9/10 (木)	小川原湖湖底遺跡	ふるやしきのりお 古屋敷則雄氏 (東北町歴史民俗資料館)
③ 9/17 (木)	南郷区田代遺跡	あさだともはる 浅田智晴氏 (青森県埋蔵文化財調査センター)
④ 10/1 (木)	縄文遺跡の実年代	なかむらてつや 中村哲也氏 (青森県埋蔵文化財調査センター)
⑤ 10/8 (木)	縄文後期という時代	縄文学習館館長
⑥ 10/15 (木)	縄文時代の植物	縄文学習館館長

## 縄文土器作り講座

日程 9月25日、10月2日、23日の各(金)

午後1時30分～4時

※最終日は午前9時30分～午後3時  
内容 素地土作り、縄文土器形成、野焼き

材料費 6000円

定員 30人

# 図書館

9月の休館日  
24～30

開館時間

9:00～19:00  
土日祝～17:00  
☎ 22・0266

## 休館のお知らせ

9月24日(木)～30日(水)は、特別図書整理のため休館します。

休館に伴い、次の期間中、貸出冊数と貸出期間を変更します。

資料	図書	実施期間	貸出数	期間
A	雑誌	9月10日(木)～23日(水)	8冊	3週間
V		9月17日(木)～23日(水)	2点	2週間

# 図書情報センター

9月の休館日  
24 30

開館時間

10:00～20:00  
土日祝～18:00  
☎ 70・2600

## 朗読CD展

「耳で楽しむ声ものがたり」

三浦哲郎や太宰治、藤沢周平、池波正太郎など、名作の朗読CDを

展示・貸し出します。  
日程 9月12日(土)～29日(火)

# 南郷図書館

9月の休館日  
24 30

開館時間

9:00～19:00  
土日祝～17:00  
☎ 60・8100

## テーマ「守る・防ぐ」

昨年、岩手県中部地震、今年の新型インフルエンザなどさまざまな脅威が発生している中、「今一度自分達にできる事はないか？」をテーマに、その手助けとなる本を集めました。

日程 8月20日(木)～9月19日(土)

# サイクルプラザ

9月の休館日  
なし

開館時間

9:00～17:00  
☎ 70・2396

## マイ箸袋作り教室

オリジナルのマイ箸袋を作ります。

日時 9月26日(土)午前10時～正午

講師 コープあおもり八戸地域環境委員会

定員 20人

持ち物

▽裁縫道具(針・糸・はさみ)

▽布地(一辺約30cmの正方形のもの)

▽ひも(長さ約20cm)

申込期間 8月20日(木)～9月25日(金)

# 水産科学館 マリエント

年中無休

開館時間  
9:00～17:00  
☎ 33・7800

## 9月の企画

「氷の妖精 クリオネ展」(3階展示室)  
日程 9月20日(日)～12月20日(日)

「青森読売写真クラブ」第3回写真展  
(4階展示ホール)

日程 9月5日(土)～30日(水)

サイエンス映画 ほか(3階シアター)

入館料 (一)内は団体20人以上

▽一般・大学生 300円(150円)

▽高校生 200円(100円)

▽小・中学生 100円(50円)

※高齢者(65歳以上)・障がい者は半額

# 郷土民俗 歴史資料館

9月の休館日

(14 24 28)

開館時間  
9:00～17:00  
☎ 83・2443

## 「島守四十八社巡り」参加者募集

南郷区島守に伝わる四十八社(神社など)の中のいくつかを巡ります。

日時 9月4日(金)午前9時～午後4時

集合 午前9時 市庁玄関前

定員 24人

参加料 50円(保険料)・昼食持参

## 常設展

入館料 (一)内は団体20人以上

▽一般 150円(100円)

▽高校・大学生 100円(50円)

▽小・中学生 50円(30円)

※市内小・中学生は無料。高齢者(市内の65歳以上)・障がい者は半額

# 山の 楽校

9月の休館日

(7 14 24 28)

開館時間  
8:30～16:30  
☎ 82・2222

## 山の楽校9月のイベント

実施日時	講座	受講料
6日(日) 初心者コース 9:00～12:00 中級者コース 9:00～15:00	エコクラフト 紙バンドかごづくり	1,500円
13日(日) 9:00～12:00	彼岸団子の楽校	1,500円
20日(日) 9:00～14:00	布ぞうりの楽校	2,800円
21日(月)祝～ 23日(水)祝 9:00～12:00	そばうち体験	1,000円

▽紙バンドかごづくり 梱包材料で  
ある紙製のバンドを使ったかごづく  
りです。身近な道具で本格的な  
作品を作ることができます。

美術館ニユースペーパー 連載第3回 問 美術館☎45・8338

## ワークショップで気軽にアート体験しませんか?

美術館では、年に7回ほど体験型の創作講座「ワークショップ」を開催しています。

内容は、子どもも一緒に楽しめる「ワイヤーアート教室」から本格的な「銅版画教室」まで、対象もジャンルもさまざまです。美術により親しみでもらおうと企画しています。

講師は、市内で創作活動をしている作家や美術講師のみなさん。教え方も大変丁寧で分かりやすく、参加した人の個性を生かすアドバイスをくれます。

講座の内容は毎年変わりますが、変わらず開催している講座に「水彩画教室」と「油絵教室」があります。「水彩画教室」は6月～9月、「油絵教室」は10月～1月に開催され、月に2回ほど教室があります。どちらも入門講座で、初心者が対象です。

現在、水彩画教室では人物画をスケッチ中です。体のバランス、服のしわ、背景の処理など、皆さん悩みながらスケッチしています。

が、あつという間に過ぎる時間に達成感を覚えているように感じられます。

このほか、7月25日には「ワイヤーアート教室」が開催され、多くの親子でにぎわいました。子どもたちの自由な発想から、かわいい動物たちが数多く生まれ、夏休みの工作の宿題にも一役買ったのではないのでしょうか。

ワークショップはこれからまたたび開催されます。時には童心にかえって作業するのも楽しいものです。皆さんも気軽にアートを体験しに美術館へお越しください。



「ワイヤーアート教室」での作品



市制施行80周年記念

# 博物館特別展 「八戸のみなと」

開催期間 9月19日<sup>土</sup>～11月8日<sup>日</sup>

場 所 博物館特別展示室・講義室

開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで）

休館日 9月28日<sup>月</sup>、10月19日<sup>月</sup>、26日<sup>月</sup>、11月4日<sup>水</sup>

入館料 一般300円（180円） 大学・高校生150円（80円） 中・小学生50円（30円）

（ ）は20人以上の団体料金。市内の小・中学生は無料。

高齢者（市内の65歳以上）および障がい者は半額。

今回の特別展は、市制施行80周年、鮫漁港修築工事着工90周年、貿易港開港指定70周年という節目の年を記念して開催します。

八戸のみなとは、江戸時代から海運流通の拠点として地域の経済を支えとともに、日本屈指の漁港として発展してきました。現在の八戸港は漁業、工業、物流、貿易などさまざまな面で北東北有数の港湾としての地位を確立しており、国の重要港湾および特定第3種漁港の指定を受けています。

本展では、海とみなとを巡る八戸の人々の深いつながりに思いを馳せて、地域経済の発展を支えてきた八戸のみなとの歩みを紹介します。

## 【展示内容】

- ▷八戸のみなとや海運に関する古文書や絵図
- ▷みなとの近代化と築港に関わる資料
- ▷各時代のみなとジオラマ
- ▷漁撈用具などの漁業資料
- ▷みなとに関する写真や映像資料

## 特別展講演会 「八戸のみなとの歴史」

日時 9月20日<sup>日</sup>

午後1時30分～3時30分

講師 小瀧勇氏

（八戸の昭和を語る会）

定員 50人 ※要申し込み



写真（上）「鮫浦夕映え」 昭和44年 和井田登氏撮影

（下）「奥南八戸鎮之図」 江戸末期 西町屋文書 ※2点とも八戸市博物館蔵

問 博物館☎ 44・8111



# まちなか再生！地域観光交流施設

第3回：工事の現場と施設開館プレ事業「酔っ払いに愛を」のご紹介

問 中心市街地活性化推進室 回 43・9426

## 【工事現場のようす】

(仮称) 八戸市中心市街地地域観光交流施設は来年の開館に向け、4月中旬に建設工事に着手しました。杭工事を終え、基礎工事、免震装置の設置へと工事は進んでいきます。

この施設で採用する免震装置は、建物と地面の間に積層ゴムなどの装置を設置することで、地震の衝撃を吸収する仕組みとなっています。建物と内部の家具などを地震から守り、安全性を高めます。



## 【施設開館プレ事業「酔っ払いに愛を」

～地域の資源を活かしてまちを活性化しよう～

このプレ事業は、地域の資源のひとつである中心市街地の8つの「横丁」とその周辺を舞台にして行うアートプロジェクトです。

### ▷秘密の花園

「れんさ街」を花と緑で飾っています (8/31 日まで)。



### ▷ヨコヲちゃんを探せ！

横丁にもぐりこんだキャラクターの「ヨコヲちゃん」を探す催しです。地図を片手に、ヨコヲちゃんを探しながら横丁を歩くことで、お店や通りに新しい発見があるかもしれません。10個以上見つけたら、オリジナル缶バッジがもらえます (8/31 日まで)。



総合インフォメーション いわとくパルコ本館4階フロア

健康  
はちのへ  
21

大切な命を守るために…

## がんを予防しましょう

けんこう広場

第3回

八戸市では約3人に1人が、がんで亡くなっています。がんを予防するには、生活習慣の改善をすすめるとともに、自覚症状が出る前にがん検診を受け、早期発見・早期治療をすることが大切です。症状があつて外来を受診した場合には、すでにがんが進行している場合があります。

みなさん、自覚症状がないからといって自分の健康を過信せず、年に1回はがん検診を受けましょう！

### がんを防ぐための12カ条

(国立がんセンター)

- ① バランスのとれた栄養をとる
- ② 毎日、変化のある食生活を
- ③ 食べすぎをさげ、脂肪は控えめに
- ④ お酒はほどほどに
- ⑤ たばこは吸わないように
- ⑥ 食べものから適量のビタミンと繊維質のものをとる
- ⑦ 塩辛いものは少なめに、あまり熱いものはさましてから
- ⑧ 焦げた部分はさける
- ⑨ かびの生えたものに注意
- ⑩ 日光に当たり過ぎない
- ⑪ 適度にスポーツをする
- ⑫ 体を清潔に



### 受けなきゃソン！「がん検診」

検診の種類	対象者	検査場所		八戸市の受診率(19年度)
		総合健診センター	受託医療機関	
子宮がん検診	20歳以上の女性	○	○	20.1%
乳がん検診	30歳以上の女性	○		17.2%
胃がん検診	40歳以上の人	○	○※	26.1%
大腸がん検診		○	○※	29.4%
肺がん検診		○		31.3%
前立腺がん検診	50歳以上の男性	○		24.4%

※ 65歳以上の人および40～64歳の心身障がいの人

詳しくはわが家の健康カレンダー7ページをご覧ください。

### 〈健康クイズ〉

八戸市では何のがんで亡くなる人が一番多いでしょう？

答え：ページの下をご覧ください。



八戸市や国では24歳以上50歳未満の間にがんが目標です。

問 健康増進課 内線 295

(土 81 94) 4,4 報 : 5 景